



ビジネスハブ オンプレミスコンソール クラウドケア ローカルクライアント

モバイル保護 一般的なヘルプと要件 リリースノート

ヘルプとドキュメントを検索する



このサイトはアバスト ビジネス製品のみを対象としています。AVG ビジネス製品に関する記事については、[AVG ビジネス ヘルプ](#)を参照してください。正しい場所にも探しているものが見つからない場合は、[アバスト ビジネスサポート](#)にお問い合わせください。

現在地: [リリース ノート](#)>[ビジネス ハブ](#)>[リリース ノート 2023](#)

# アバスト ビジネス ハブ リリース ノート 2023

この記事は以下に適用されます:

- アバスト ビジネス ハブ

アバスト ビジネス ハブとAVG ビジネス クラウド コンソールは、同じバージョンを実行し、同じサイクル (通常は 2 週間ごと) でリリースします。リリースサイクルの変更は、可用性、計画、会社の閉鎖などによって発生する可能性があります。

パッチ管理などのハブ内で提供されるサービスの場合、クラウド バックアップ、USB 保護、PRC、特定のリリースサイクルはありません。ただし、コンソールのリリースと並行してリリースするように努めています (問題がある場合、ホットフィックスは通常の 2 週間のサイクル以外でリリースされます)。DM、アラートなどの他のバックエンド サービスにも同じことが当てはまります。

この記事では、Business Hub 2023 リリースに関する情報を提供し、年間を通じて更新されます。

## 2023年11月



# コンソールバージョン 8.80 (11 月 29 日)

## リリース概要

このリリースでは、コンソールの登録プロセスが更新され、ユーザーエクスペリエンスが向上し、無料の製品トライアルにアクセスする手順が簡素化されています。さらに、プラットフォームとのやり取りを合理化するための継続的な取り組みの中で、使用頻度が低いため、アラートをミュートするオプションを削除しています。さらに、Web コントロール機能は継続的に改善されています。

## 新機能と機能強化

- Essential Business Security および Premium Business Security の試用版オプションは削除されましたが、すべての機能を備えた Ultimate Business Security の試用版オプションはそのまま残されています。
- 新しい Business Hub 登録の登録フローを合理化するために、初期セットアップ時にシングルテナント コンソールとマルチテナント コンソールの選択を削除しました。後で [会社概要] セクションからマルチテナント コンソールに切り替えることができます。既存の顧客はいつでもマルチテナント コンソールに変換できます。パートナー コンソール (MSP) を作成するプロセスは変更されません。パートナーは、パートナー ポータルからコンソールを直接作成する必要があります。
- ユーザーは、新しいコンソールの登録時に、データセンターの場所を表示および変更して、地域の規制を確実に遵守できるようにするオプションを利用できるようになりました。
- Web コントロール機能がデバイス エクスポート リストに含まれるようになりました。
- Web コントロール PDF レポートからの Web トラフィック インジケータの視覚化は、ハブインターフェイスを反映するようになりました。
- ユーザーの採用率が低いため、アラートをミュートするオプションを削除しました。現在ミュートされているすべてのアラートが再びアクティブになります。
- さまざまな小さな改善が実装されました。

## 解決された問題

- システム全体の安定性とパフォーマンスを向上させるために、多数のマイナー修正を実装しました。

## 既知の問題点

- ワイルドカードを含む除外は現在、macOS では正しく機能しません。私たちはこの問題の解決に積極的に取り組んでおり、ご不便をおかけして申し訳ありません。

## コンソール バージョン 8.79 (11 月 15 日)

### リリース概要

**Web コントロールが完全に起動されました。** すべての Premium および Ultimate Business Security 加入者が利用できる、Web Control の Business Hub への完全統合を発表できることを嬉しく思います。サイバー防御戦略を強化する Web 管理により、重要でない Web サイトへのアクセスを制限し、悪意のあるドメインを積極的にブロックして、悪意のある Web サイトへの接続が確立される前でもシステムを保護できます。

- **簡単なセットアップ:** サイトのダッシュボードの Web 管理ウィジェットから開始します。
- **追加費用なし:** Web 管理は、既存および新規のすべての Premium および Ultimate Business Security 加入者が利用できます。
- **AV およびリアル サイト上で実行:** Web コントロールが動作するには、アクティブな Web シールドおよびリアル サイトの機能が必要です。リアル サイトと会社のネットワークとの互換性をテストすることをお勧めします。
- **詳細:** Web 管理のすべてを紹介ページをご覧ください。
- **今すぐ Web 管理を試して、ビジネスのオンライン セキュリティを強化してください。**

Web 管理のほかに、デバイス リスト、ダッシュボード、レポートのデバイス ステータスも改良され、実際の状態とより一致するようになりました。また、新しい「デバイス追加」アラートでアラート機能も拡張されました。

### 新機能と機能強化

- Web コントロールは、Premium および Ultimate Business Security で利用できるようになりました。コンソールにログインすると、アクティブな Premium および Ultimate Business Security サブスクリプションを持つユーザーは、サイド ダッシュボードに [Web コントロールのアクティブ化] タイルが表示され、アクティブ化手順が案内されます。この機能を使用するには、最新の AV プログラムバージョンが必要であることに注意してください。
- 問題のないデバイスに対する以前の「安全」ステータスは、より明確な「問題なし」ステータスに置き換えられました。
- サービスがインストールされていないデバイスには、新しいステータス「サービスなし」が導入され、このシナリオで以前に使用

されていた「安全」ステータスが置き換えられました。このステータスは、全体的な「保護されていない」デバイスステータスタイプの下に存在します。これには、サービスが存在しないデバイス、およびサービスがインストールまたはアンインストールされているデバイスが含まれます。

- アラートに新しい「デバイスが追加されました」オプション。このアラートは、デバイスがアカウント/サイトに追加されたときに通知します。
- さまざまな小さな改善が実装されました。

## 解決された問題

- デバイスの詳細からのトラブルシューティング リンクを修正し、404 エラーが発生するのではなく、適切な Web ページに誘導されるようになりました。
- 閲覧者の役割を持つユーザーが監査ログ レポートにアクセスできない問題が修正されました。閲覧者の役割を持つユーザーが監査ログにアクセスできるようになりました。
- シャットダウンを延期するオプションに誤った 6 時間の値が表示される、シャットダウン ダイアログのエラーを修正しました。これは、意図された 8 時間の値に修正されました。
- システム全体の安定性とパフォーマンスを向上させるために、多数のマイナー修正を実装しました。

## 既知の問題点

- ワイルドカードを含む除外は現在、macOS では正しく機能しません。私たちはこの問題の解決に積極的に取り組んでおり、ご不便をおかけして申し訳ありません。

# コンソールバージョン 8.78 (11 月 1 日)

## リリース概要

外部システムとの統合を合理化する新しい Business API Gateway を導入できることを嬉しく思います。また、生産時間中の中断を減らすために、シャットダウンをスケジュールする新しいオプションも導入しました。また、Web コントロール機能の改善にも熱心に取り組んでおり、現在パブリック ベータ版が提供されています。

## 新機能と機能強化

- Business API Gateway は、ユーザーへの招待の送信、サブスクリプションのアクティベーションの自動化、管理対象デバイスのステータスの監視、アクティブなアラートの表示など、幅広い統合シナリオを提供します。新しい API 統合を追加するには、右上の

設定メニューに移動し、[統合]を選択して、統合スコープとして [API ゲートウェイ] を選択します。

- 新しい「スケジュール シャットダウン」機能を使用すると、ワンタイム タスクを通じてデバイスの正確なシャットダウン時間を設定できます。特定の時間にコンピュータのシャットダウンをスケジュールするには、「デバイス」セクションに移動してデバイスを選択し、オプション メニューにアクセスして、ダイアログでシャットダウン時間を設定します。
- その他の細かい改善。

### 解決された問題

- デバイスをアンインストールして領域を空けてから再インストールすると、古い使用状況データが誤って表示されるというクラウド バックアップの問題に対処しました。その結果、古いデバイスや削除されたデバイスは、必要のないときにアカウントのクラウド バックアップ データを使い切ってしまいました。
- 主に Web コントロール機能に関する多数のマイナーな修正。

### 既知の問題点

- ワイルドカードを含む除外は現在、macOS では正しく機能しません。私たちはこの問題の解決に積極的に取り組んでおり、ご不便をおかけして申し訳ありません。

## 2023年10月

### コンソール バージョン 8.77 (10 月 9 日)

#### リリース概要

Web コントロールのパブリック ベータ版が登場しました。新しい Web コンテンツ フィルタリング機能は現在パブリック ベータ版であり、すべてのPremium Business SecurityまたはUltimate Business Security加入者が利用できます。ベータ版が終了すると、Web Control はこれらのサブスクリプションに無料で追加される予定です。[この新機能について読んで、https://pages.avast.com/business/web-control-beta-intro](https://pages.avast.com/business/web-control-beta-intro)でフィードバックを共有してください。

#### 新機能と機能強化

- ネットワーク スキャン管理に[スキャン結果のクリア]ボタンを追加しました。ユーザーは、ワンクリックですべてのネットワーク スキャン結果をクリアできるようになりました。

### 解決された問題

- We resolved an issue that was causing Avast SecureLine VPN to display the *Max connections reached* message to customers even when the limit had not been reached.
- Other minor fixes.

### Known Issues

- Exclusions containing wildcards are currently not functioning correctly on macOS. We are actively working on resolving this issue and apologize for any inconvenience caused.

## September 2023

### Console Version 8.76 (September 20)

#### Release Summary

This release is dedicated to enhancing user experience within the Avast Business Hub. We've implemented enhancements aimed at making your experience smoother and more user-friendly. Also, support phone numbers have been updated.

#### New Features & Enhancements

- To simplify access to help and resources, we've introduced a redesigned *Help & resources* menu. Find it in the top right corner of the console.
- To assist new customers with the console, we've launched an onboarding widget on the dashboard. This guides users through key hub features like policies, adding devices, and seeking help.

#### Resolved Issues

- Resolved an issue where an incorrect icon "uninstalling pending state" was displayed for the "Installation Failed" service on devices that were in the process of uninstallation. Now, proper "installation failed" icon and "try again" button is displayed.
- We have addressed a specific issue where, under certain circumstances, the Executive Summary could inadvertently miss a few days in its device count calculations.
- Other minor fixes.

#### Known Issues

- Exclusions containing wildcards are currently not functioning correctly on macOS. We are actively working on resolving this issue and apologize for any inconvenience caused.



## Console Version 8.75 (September 6)

### Release Summary

We introduced firewall ARP Spoofing and Port Scanning detection alerts. Also, we are continuously working to improve and refine our new Web Control feature, which is currently in beta. Your valuable feedback during this beta phase is essential in helping us enhance this feature for maximum effectiveness.

### New Features & Enhancements

- To enhance your insight into potential network threats, we've implemented new alerts for Port Scanning and ARP Spoofing activities. With these alerts, users can now access in-depth details about the suspicious activity, including specifics about the potential attacker's device. Configuration for these detections is in the Firewall policy settings, under the "Advanced" tab. By default, devices detected performing Port Scanning or ARP Spoofing will be automatically blocked. If you need to unblock a device, this can be done via the local client interface. Please note that unblocking is not available from the console.
- We've redesigned the subscription widget on the console dashboard to offer a more intuitive user experience.

### Resolved Issues

- Minor fixes.

### Known Issues

- Exclusions containing wildcards are currently not functioning correctly on macOS. We are actively working on resolving this issue and apologize for any inconvenience caused.
- Users are currently experiencing issues when attempting to save websites under the Site Blocking feature. Instead of saving and displaying the website in the list as expected, the website disappears from the list after clicking "Save." We appreciate your understanding and patience as we work diligently to resolve these issues and improve the functionality of our software.

## August 2023

## Console Version 8.74 (August 23)

### Release Summary

Our development team has been hard at work behind the scenes, implementing changes that optimize the performance and reliability of Avast Business Hub. These enhancements are aimed at delivering a seamless user experience while maintaining the highest standards of security and functionality. In addition to these enhancements, we've prioritized bug fixes to enhance the overall stability of the platform.

## New Features & Enhancements

- Performance optimization of backend technologies resulting in smoother user experience.

## Resolved Issues

- We've resolved an issue with a time difference between backup execution time displayed in the Business Hub UI and in PDF reports. The *Last successful backup* time displayed on the Cloud Backup overview report page and in the exported PDF report, as well as the *Backup time* column in the Cloud Backup history report, are now accurately aligned.
- PDF Task report now displays accurate creation time, rectifying the discrepancy that previously used the value from completed time.
- The issue preventing the opening of the *Exclusions tab* drawer under USB Protection has been resolved. Users can now access the list of allowed removable devices without encountering error "The Avast Business Hub is currently undergoing routine platform maintenance to ensure you get the best experience. Please check back later."
- The Scheduled Weekly Device report issue has been resolved. Reports now accurately display devices' last seen date, aligning with the correct schedule. Before this fix, a future date could be displayed.
- Other minor fixes.

## Known Issues

- Exclusions containing wildcards are currently not functioning correctly on macOS. We are actively working on resolving this issue and apologize for any inconvenience caused.

# Console Version 8.73 (August 9)

## Release Summary

This release is primarily focused on bug fixes related to controlling the firewall, along with minor enhancements for Data Shredder. We have



also introduced a new feedback option, encouraging users to provide their valuable feedback, which we highly appreciate.

Our new Web Control feature is still in beta and is available for our beta users. Stay tuned for more updates and improvements as we continue to fine-tune and prepare this new feature. Thank you for your continued support.

## New Features & Enhancements

- Added two new Data Shredder settings in **Policies / Settings / Antivirus / Data Protection**. The first setting is *Windows Context Menu*, which will enable/disable Data Shredder in the end-device context menu. The second is *Priority* for prioritization of shredding over other running applications to achieve faster data deletion.
- We would love to hear your feedback, so we added a new *Feedback* button into the main left-hand menu.

## Resolved Issues

- Fixed a bug that prevented users from deleting custom app rules in the firewall settings.
- In Firewall rules, previously the *Add packet rule* button was disabled, so it was not possible to add a new packet rule. Now, the *Add packet rule* button is working, and it is possible to add a new packet rule.
- For beta users who have enabled Web Control, we fixed a wrong “Domain link” – which led to the wrong target: Reports page. Now, the Web Control report page with Domain Detail panel is opened instead.
- Other minor bug fixes.

## Known Issues

- Exclusions containing wildcards are currently not functioning correctly on macOS. We are actively working on resolving this issue and apologize for any inconvenience caused.

# July 2023

## Console Version 8.72 (July 26)

### Release Summary

Hub's new Web Control content filtering feature has been released to a small batch of beta testers, with others still able to join the waitlist from their site dashboard.

## New Features & Enhancements

- Added *Support encrypted DNS in browsers* option to the Antivirus settings for Real Site in **Policies / Settings**. By default, it is enabled for active policies where Real Site is activated. This feature protects against fake websites even in browsers using DoH protocol for encrypted DNS, providing enhanced security for users on encrypted connections.
- Windows users now have an option to exclude SATA optical drives from being blocked by USB Protection. This setting is located under **Policies / Settings / USB Protection**.

## Resolved Issues

- Fixed a time delay with patch deployment against the scheduled time. Patches are now deployed promptly at the scheduled time without any delays. This improvement ensures more accurate and reliable patch deployment.
- Fixed missing patch details in the device details section after performing a scan for missing patches. Now, patch details are properly displayed.
- Previously, the single-tenant console had a global policy filter available. However, this filter type has been removed in the latest fix. After the update, the global policy filter is no longer present in the console.
- This update also includes various other minor bug fixes. These fixes address smaller issues and improve overall system stability and performance, ensuring a smoother and more reliable user experience.

## Known Issues

- Exclusions containing wildcards are currently not functioning correctly on macOS. We are actively working on resolving this issue and apologize for any inconvenience caused.

## Console Version 8.71 (July 11)

### Release Summary

This release primarily focuses on bug fixes and minor enhancements to improve the overall stability and user experience. It addresses various issues reported by users and includes several performance optimizations. While no major features have been introduced in this update, the aim is to enhance the existing functionality and ensure a smoother and more reliable experience for all users.

## New Features & Enhancements

- Users can now switch the language when downloading an installer via a share link. A combo menu has been implemented, allowing easy language selection directly on the share download link page.

## Resolved Issues

- Fixed issue where the Site Viewer role, defined at the MSP (Managed Service Provider) level, was not visible on the Site level. Now, MSP administrators can now successfully invite viewers for specific sites directly from the MSP user list.
- Fixed bug causing inconsistent time stamps for the same detection entry between the console and exported reports to ensure consistent time stamps across the console and exported reports.
- There was an issue in the CSV file for the Antivirus threat report. The report contained a wrong name for threat type *Network*, as it was named *URL*. Similarly, threat resolution *Unresolved* was named as *None*.
- There was a bug where the context menu on a device displayed actions for services that were installed on the device, instead of showing the services that were activated for the company. With the bug fix implemented in this release, the context menu on a device now correctly displays actions for services that are activated for the company.
- Fixed a scenario where the service expiration banner for Cloud Backup would appear briefly but then disappear immediately.
- Previously, clicking on the *View threat* action in the alert detail redirected users to the Devices page with a filter for the *File Access Blocked* alert which was the wrong target. The action has been fixed to directly open the device detail page on the threats tab.
- Previously, the *View devices* group alert action would open the device detail page instead of directing users to the devices page with the alert filter. Now, the action correctly leads users to the devices page with the alert filter applied.
- A bug that occasionally prevented the activation of subscriptions using activation codes has been resolved. Users can now successfully activate their subscriptions without any issues, ensuring a smooth activation process.
- A bug where the *Try installation again* action was missing from the context menu for devices that encountered installation failures has been fixed. In this release, the *Try installation again* action will now be correctly displayed in the context menu for devices with failed installations.

## Known Issues

- Exclusions containing wildcards are currently not functioning correctly on macOS. We are actively working on resolving this issue and apologize for any inconvenience caused.
- Managing Real Site component on macOS AV 15.5 is currently not supported. We are aware of this limitation and are working on providing a solution in a future release.

## June 2023

### Console Version 8.70 (June 14)

#### Release Summary

Avast Business Hub users can now interact only with the features of subscribed services.

Non-licensed services are now hidden to avoid any potential confusion with unlicensed service settings. This improvement reduces the complexity of the console and makes it more intuitive.

Also, to keep administrators informed about service statuses after license expiration, we have introduced a service expiration banner. If some service has an expired license, the banner will be displayed at service-related locations. The banner provides the message: *Service expired and unavailable. If not renewed within 30 days, all related settings will be removed.* This alert helps ensure administrators are aware of expired services and the consequences of not renewing them.

#### New Features & Enhancements

- The list of available languages in the settings will now be automatically translated into the local language, allowing users to easily recognize and select their preferred language.

#### Resolved Issues

- Previously, there was an issue where the PDF report for service usage on the MSP level was not generated correctly, resulting in missing information. This issue has been resolved, and the PDF report now includes all the necessary information.
- The service usage report was missing some services, such as VPN and USB Protection, causing incomplete information to be displayed. This issue has been fixed, and the service usage report now contains a list of all installed services.
- In the CSV report, the *New installation* column was missing, leading to incomplete data. After the fix, the CSV report now

includes all the required columns.

- Fixed an issue where the *Reinstall services* option was incorrectly available for devices without any installed services. This issue has been resolved, ensuring a more streamlined and logical user experience by removing the option when it is not applicable.

## Known Issues

- Exclusions containing wildcards are currently not functioning correctly on macOS. We are actively working on resolving this issue and apologize for any inconvenience caused.
- Managing Real Site component on macOS AV 15.5 is currently not supported. We are aware of this limitation and are working on providing a solution in a future release.

# May 2023

## Console Version 8.69 (May 31)

### Release Summary

Customers and partners using our Premium and Ultimate Business Security can now join the waitlist for the beta version of Web Control, our new URL and web content filtering solution. Web Control helps organizations limit access to potentially dangerous or non-work-related websites for a safer and more productive environment. The option to join the waitlist is now available on the dashboard of sites running Avast Business Premium and Ultimate Business Security (English locales only).

### New Features & Enhancements

- Added Japanese language support, allowing users to interact with the product in their preferred language.
- Introducing the *Resolve Installation Issues* button in the device list. This button is displayed when at least one device is without an installed Agent. It allows easy reinstallation of agents on affected devices to resolve this issue and ensure smooth operation.
- Improved navigation by highlighting the current left menu item, even when in a submenu, for better user orientation.
- Renamed *Password Protection* to *UI Protection* in the **Policies / Policy Detail / Settings / Antivirus** section to prevent confusion with the separate Antivirus component named *Password Protection*.

- In **Reports / Device report**, the *Subscription* column has been renamed to *Services*. This column displays only services which are installed on the device, therefore “Subscription” was misleading.

## Resolved Issues

- Fixed an issue where the Subscription page failed to load under specific circumstances. The page now loads correctly, ensuring users can access their subscription information reliably.
- Addressed a problem in **Reports / Service usage report** where data for removed devices was missing. All relevant data is now retained in the report as expected.
- Resolved the duplication of Global Policies on newly created sites. Now, if no site policies are present, only one copy of the Global Policies is displayed to avoid redundancy.
- Fixed a visibility issue with created Groups in the **Devices** section. Previously, groups were not visible, and operations on them were not possible. After the fix, groups are now visible, and all actions can be performed accordingly.

## Known Issues

- Exclusions containing wildcards are currently not functioning correctly on macOS. We are actively working on resolving this issue and apologize for any inconvenience caused.
- Managing Real Site component on MacOS AV 15.5 is currently not supported. We are aware of this limitation and are working on providing a solution in a future release.

# Console Version 8.68 (May 17)

## Release Summary

In Policies, we have made some changes to the order of some items to improve organization and accessibility:

- Moved Proxy settings into the General section.
- Moved AV Updates into the Antivirus section.
- Moved General Settings into General settings of the Antivirus section.
- Moved Troubleshooting into the Antivirus section.
- Moved "Enable debug logging" setting from General Settings into Troubleshooting in the Antivirus section.

## New Features & Enhancements

- Improved the Device list to handle cases where Antivirus endpoints are without an installed Agent. Now, it is possible to filter these devices using the "No agent installed" keyword. These stations are also marked with a red exclamation mark icon next to the device name in the Device list. Additionally, a recommendation is provided in the Device detail section under Device Agent Version how to fix these stations by downloading and installing the Agent from Add device.
- We have moved our product roadmap and feature requests to a new location. The *Vote for features* and *Submit new idea* links have been updated in the **Help us become better** section of the Hub.

## Resolved Issues

- Minor bug fixes.

## Known Issues

- Internet Connection Sharing mode does not activate locally when set in a policy.
- User is unable to locally control the network profile despite settings to not follow policy.
- Exclusions containing wildcards are not working on macOS.

# Console Version 8.67 (May 4)

## Release Summary

We are excited to announce the release of our product on International Star Wars Day. Let's face it, nothing beats lightsabers and software updates.

## New Features & Enhancements

- Partners with flexible subscription can now see related events in Audit logs. Tracked events include product activation, product cancellation, usage limit changes, and don't continue after trial expiration.
- On the download page generated after using "Share download link" in Add device, there is a new drop-down menu that lists the available languages. Users can now set their preferred language for the download page.

## Resolved Issues

- In the Device List, the patch filter now works correctly. Prior to this fix, patches could not be filtered at all.



- In some cases, import policies ended with error message “Oops task failed”.
- Under Policies / Service Settings / Antivirus, Webcam Shield “No Mercy” mode has been renamed to “Disabled Webcam” to align with the client-side.

### Known Issues

- Internet Connection Sharing mode does not activate locally when set in a policy.
- User is unable to locally control the network profile despite settings to not follow policy.
- Exclusions containing wildcards are not working on macOS.

## April 2023

### Console Version 8.66 (April 19)

#### Release Summary

This release brings bug fixes.

#### New Features & Enhancements

- Minor enhancements.

#### Resolved Issues

- Users with the Viewer role were able to change device names in the device list. With this fix, viewers cannot modify device names, which ensures that device management remains secure and controlled by users with Admin permissions.
- Users were unable to change the language in their OMS (Order Management System). Users can now select and set their preferred language in their OMS, which provides a more personalized and user-friendly experience.
- Correct subscription information will now be displayed in device detail even if a Wallet Key with multiple subscriptions contains old legacy licenses together with Tiers. This will provide accurate and up-to-date subscription details for each device. Before this fix, incorrect legacy license was displayed in device detail.

#### Known Issues

- Internet Connection Sharing mode does not activate locally when set in a policy.

- User is unable to locally control the network profile despite settings to not follow policy.
- Exclusions containing wildcards are not working on macOS.

## Console Version 8.65 (April 5)

### Release Summary

This release brings bug fixes and minor improvements.

### New Features & Enhancements

- Minor enhancements.

### Resolved Issues

- When the device count is exceeded in the license for the Antivirus service, the service is installed on devices in suspended state. Before the fix, the Antivirus service was not installed.
- Fixed potential timeout when uninstalling Antivirus from multiple devices.
- Other minor fixes.

### Known Issues

- Internet Connection Sharing mode does not activate locally when set in a policy.
- User is unable to locally control the network profile despite settings to not follow policy.
- Exclusions containing wildcards are not working on macOS.

## March 2023

### Console Version 8.64 (March 22)

#### Release Summary

This release brings several bug fixes and minor improvements.

#### New Features & Enhancements

- Added a new feature — [Exporting and Importing Policies](#). This feature enables IT admins to export or import policies configuration to the console. The exported file is encrypted and protected with a password so that no one else can access the security configurations or passwords stored in the policy. Export can be done using the context menu (three dots) next to each policy.

Import can be done using the *Import policy* button on the **Policy** page. Use cases for this feature include, for example:

- Back up your current policy configuration so that you can come back any time you need to check or proof the configuration setup at a specific point in time
- Easily copy policy from one console to another, e.g., when setting up new customer accounts
- Transfer policy setting from AVG Cloud Management Console to Avast Business Hub in case you decide to move
- Added controlling of Privacy settings for endpoint users (for Windows devices). Under **Policies / Policy Detail – Service Settings / Antivirus / General Settings / Privacy Settings of endpoint users**, there are two new options: *Share suspicious file samples with us* and *Help improve the endpoint app and our other products by allowing us to analyze app-usage data in our 3rd party analytics tools*. These privacy settings can be disabled or enabled and are enabled by default. Local override of those settings by end-user is allowed.

## Resolved Issues

- Ransomware Shield — Fixed an issue where adding an application without extension to Allowed Apps list resulted in unexpected error.
- Other minor fixes.

## Known Issues

- Internet Connection Sharing mode does not activate locally when set in a policy.
- User is unable to locally control the network profile despite settings to not follow policy.
- Exclusions containing wildcards are not working on macOS.

# Console Version 8.63 (March 8)

## Release Summary

This release brings several bug fixes and minor improvements.

## New Features & Enhancements

- Added an option to opt out from using Cloud Console usage data in our 3rd-party analytics tools. This option is located in the User Profile and applies per user account. By default, this option is turned on.

- When attempting to activate a service with an expired license, users will now see a warning dialog box *No valid subscription available*.
- When attempting to activate a service for which the license seat limit has been reached, users will now see a warning dialog box *No seats available*.

## Resolved Issues

- Update Agents from other sites are no longer incorrectly visible at multi-tenant/partner level.
- Fixed broken check interval for new available patches. Check is now performed twice per day.
- Network discovery search box and filtering box are not closing until a proper search or selection is made.
- In the Device list, the service tooltip is now aligned, visible, and clickable.

## Known Issues

- Internet Connection Sharing mode does not activate locally when set in a policy.
- User is unable to locally control the network profile despite settings to not follow policy.
- Exclusions containing wildcards are not working on macOS.

# February 2023

## Console Version 8.62 (February 22)

### Release Summary

This release introduces new Audit log events for Subscriptions.

### New Features & Enhancements

- The Audit logs will now show changes made at company-level for subscription-based events including: wallet key changes, use of an activation code, trials started, Remote Control service activated, and/or purchases. This new feature helps in identifying who made changes to a company's subscriptions, and will help in troubleshooting other subscription-related issues.

### Resolved Issues

- Fixed an issue in which dismissing the *Patches failed to install* alert resulted in duplication of the *Device needs restart* alert.
- Resolved an issue with promotional banner not disappearing after dismissing. Now the banner is hidden for few days before displaying again.

### Known Issues

- Internet Connection Sharing mode does not activate locally when set in a policy.
- User is unable to locally control the network profile despite setting is set to not follow policy.
- Exclusions containing wildcards are not working on macOS.

## January 2023

### Console Version 8.61 (January 31)

#### Release Summary

- This release brings several bug fixes.

#### New Features & Enhancements

- Minor enhancements.

#### Resolved Issues

- Changes in the Advanced packet rules are now saved properly.
- PDF report doesn't miss penultimate day.
- USB protection exclusions now work properly for memory card readers.
- The correct message *No valid subscription available* is now displayed for no valid subscription instead of incorrect message *No seat available*.
- The icon of Premium Remote Control in the device list now has corresponding (active/inactive) state.
- Headings in release notes will be displayed in English in Avast Business Hub.

### Known Issues

- Internet Connection Sharing mode does not activate locally when set in a policy.
- User is unable to locally control the network profile despite settings to not follow policy.

- ワイルドカードを含む除外は macOS では機能しません。

## コンソールバージョン 8.60 (1月11日)

### リリース概要

このリリースでは、新しいセキュリティ機能が導入されています。

### 新機能と機能強化

- Windows ウイルス対策マイクロアップデートのバージョンがデバイスの詳細に表示されます。
- これらの機能を制御できるように、Windows ウイルス対策の **Antirootkit Shield**と**Exploit Shield** をポリシーに追加しました。設定は、「**ポリシー**」/「**ポリシーの詳細**」/「**一般設定**」/「**トラブルシューティング**」にあります。
- ポリシーに Windows ウイルス対策の**脆弱性ドライバー保護**を制御する機能が追加されました。この機能は、脆弱なカーネルドライブからシステムを保護します。設定は、「**ポリシー**」/「**ポリシーの詳細**」/「**一般設定**」/「**トラブルシューティング**」にあります。

### 解決された問題

- Chrome および Firefox のセキュリティ ブラウザ拡張機能に関する問題を解決しました。拡張機能はポリシーの設定に従って自動的にインストールされます。

### 既知の問題点

- **アドバンスドパケットルール**の変更は保存できません。
- ポリシーに設定されている場合、インターネット接続共有モードはローカルでアクティブになりません。
- ポリシーに従わないように設定されているにもかかわらず、ユーザーはネットワークプロファイルをローカルで制御できません。

当社はお客様のプライバシーを最優先しており、お客様の個人データの処理方法について透明性を保ちたいと考えています。弊社のプライバシーポリシーの最新版については、<https://www.avast.com/privacy-policy>をご覧ください。

### このセクションの他の記事:

[アバスト ビジネスハブ リリース ノート 2024](#)

### 関連記事:

[アバスト ビジネス アンチウイルス リリース ノート 2023](#)

[アバスト ビジネス アンチウイルス リリース ノート 2024](#)

[アバスト ビジネス エージェント リリース ノート 2023](#)

現在地: [リリース ノート](#)>[ビジネス ハブ](#)>[リリース ノート 2023](#)